

児童生徒数の減少に伴う加古川市北部の中学校統合問題 両荘地区で意見交換が行われる

加古川市北部の児童生徒数減少に伴い、中学校と小学校の統廃合が必要であり、そのための意見交換が行われるとのニュースが神戸新聞で報じられた。加古川市の北部では人口減少が進み、さらには高齢化が進んで若い世代人口の急激な減少が起こる、ということである。

神戸新聞  
2019.11.27

**加古川** 小中一貫校へ移行視野 両荘地区で意見交換 30日

加古川市は30日、規模適正化の検討が必要とした。両荘地域の小学校2校は既に全学年が1学年、両荘中も10年後には、市内の中学校で最も早く全学年が1学年となる見込みで、早急な検討がある。

両荘のモデルプランは、現在の小中3校の校舎を維持したまま、(分離型小中一貫校)に3校を1カ所の敷地にまとめる「施設一体型小中一貫校」に1校を2カ所、分離型児童生徒が現在の校舎に通いながら、行事や授業の一部を合同で行う施設一体型は、一貫校の設置場所とされる場合以外は、現在の校舎はなくなる想定。

基本方針では、児童生徒の減少が続く北部の4中学校区(両荘、神吉、山手、志方)について「速やかな

市政策企画課は「地域の幅広い世代に参加してほしい」と呼び掛けている。ミーティングは午前、午後の2回。事前申し込み不要。同課 ☎079-427-9762 (切實澄巨)

実際にそうであるかを、若干の資料を紐解くことにより確認してみることにした。なお、両荘地区とは上荘町と平荘町を合わせて呼ぶときの言い方である。

加古川市の行政は、加古川市をはっきりと3つのエリアに分けている(加古川市総合計画 2016-2020)。臨海部は工業と水産業、南部および中央部は居住地区、そして北部は田園環境地区である。

今回、ニュースで取り上げられているのはこの北部である。田園環境を守るために、この地区は市街化調整化区域に指定され、外部からのこの地域への人口流入(移住)は厳しく制限されている。具体的には、同じ小学校区内の人でなければ、この地区内の住宅地を購入することはできないというものである。その結果、就職等で都会に出ていく人はあるが、この地区に流入してくる人は少ない、ということになる。

## (2) 土地利用

本市は、播磨平野を貫流する県内最大の河川「加古川」の下流に位置し、播磨灘に面する臨海部から自然豊かな播磨中部丘陵県立自然公園まで変化に富んだ地勢を有しています。

これまで進めてきた「臨海部」「南部及び中央部」「北部」に市域を区分するという土地利用を継承しつつ、今後想定される高齢化や人口減少等の社会変化に適切に対応するため、市街地の拡散を抑制し、まとまりのある地域の形成を促すとともに、各地域の特性を生かしながら、総合的かつ計画的な土地利用を進めます。

### ①臨海部

環境に配慮しながら、工業や水産業の活動の場として土地利用を図ります。また、海辺を生かした<sup>※</sup>親水空間に活用します。

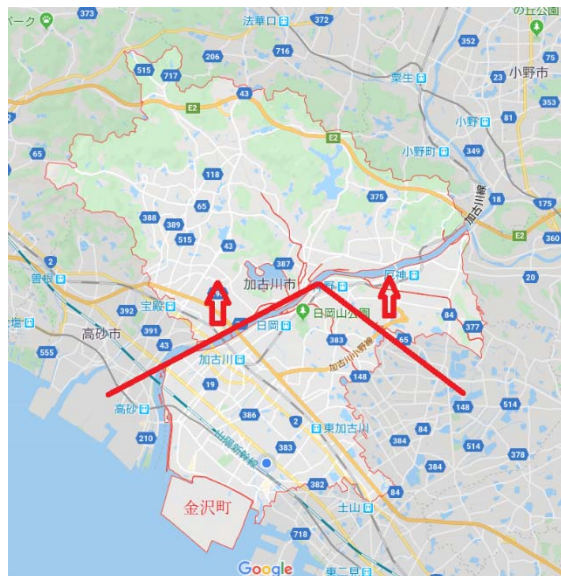
### ②南部及び中央部

良好な居住環境の形成に向けた秩序ある土地利用を進めます。また、駅周辺等の都市の拠点となる地区においては、居住地としての土地利用を図るとともに、<sup>※</sup>都市機能の強化や高度化により、商業・サービス業などの集積を促進します。さらに、周辺環境に配慮した工業系の土地利用を図ります。

### ③北部

田園環境と調和のとれた良好な居住環境を形成するとともに、農業生産の場として土地利用を図ります。また、無秩序な開発を抑制し、貴重な自然環境の保全に努めるとともに、自然を生かした憩いとやすらぎの空間に活用します。さらに、地域の環境に配慮しながら、生産・流通等の施設の集積を促進します。

問題の加古川市北部がどのあたりであるかを示したのが下の図である。加古川市の中でも広大な面積を占めていることがわかる。



加古川市にある学校を示した。問題となっているのは、山手中学校区、両荘中学校区、神吉中学校区、そして志方中学校区である。

<b>加古川中学校区</b> <a href="#">加古川中学校</a> <a href="#">加古川小学校</a> <a href="#">清里小学校</a> <a href="#">加古川幼稚園</a> <a href="#">清里幼稚園</a>	<b>中部中学校区</b> <a href="#">中部中学校</a> <a href="#">野口小学校</a> <a href="#">野口南小学校</a> <a href="#">野口幼稚園</a> <a href="#">野口南幼稚園</a>	<b>神吉中学校区</b> <a href="#">神吉中学校</a> <a href="#">東神吉小学校</a> <a href="#">西神吉小学校</a> <a href="#">山崎小学校</a> <a href="#">東神吉南小学校</a> <a href="#">東神吉こども園</a> <a href="#">西神吉幼稚園</a> <a href="#">山崎こども園</a>	<b>山手中学校区</b> <a href="#">山手中学校</a> <a href="#">八幡小学校</a> <a href="#">藤北小学校</a> <a href="#">地まで幼稚園</a>
<b>浜の宮中学校区</b> <a href="#">浜の宮中学校</a> <a href="#">尾上小学校</a> <a href="#">浜の宮小学校</a> <a href="#">菟野小学校</a> <a href="#">尾上幼稚園</a> <a href="#">浜の宮幼稚園</a>	<b>両荘中学校区</b> <a href="#">両荘中学校</a> <a href="#">加古川東中学校</a> <a href="#">玉丘小学校</a> <a href="#">上荘小学校</a> <a href="#">両荘幼稚園</a>	<b>志方中学校区</b> <a href="#">志方中学校</a> <a href="#">志方小学校</a> <a href="#">志方南小学校</a> <a href="#">志方西小学校</a> <a href="#">しかたこども園</a>	<b>平岡南中学校区</b> <a href="#">平岡南中学校</a> <a href="#">平岡小学校</a> <a href="#">平岡南小学校</a> <a href="#">平岡幼稚園</a> <a href="#">平岡南幼稚園</a>
<b>平岡中学校区</b> <a href="#">平岡中学校</a> <a href="#">平岡東小学校</a> <a href="#">平岡北小学校</a> <a href="#">平岡東幼稚園</a> <a href="#">平岡北幼稚園</a>	<b>氷丘中学校区</b> <a href="#">氷丘中学校</a> <a href="#">氷丘小学校</a> <a href="#">氷丘南小学校</a> <a href="#">氷丘幼稚園</a> <a href="#">氷丘南幼稚園</a>	<b>別府中学校区</b> <a href="#">別府中学校</a> <a href="#">別府小学校</a> <a href="#">別府西小学校</a> <a href="#">別府幼稚園</a>	<b>陵南中学校区</b> <a href="#">陵南中学校</a> <a href="#">神野小学校</a> <a href="#">野口北小学校</a> <a href="#">野口北幼稚園</a>

次に、加古川市の町ごとの世帯数と人口の変化を、加古川市の資料に基づき示した。上でも、この4中学校区は加古川市北部の市街化調整区域にあり、人口の増加が見込めないこと、そして、この4中学校区がある町の面積は加古川市において大きな面積割合を占めることを述べた。実際の数値は、面積で加古川市の62.5%を占め、平成30年1月1日時点の推計人口で17.2%を占める。

中学校区	加古川市総務課																H31人口密度 人/km2	
	1月1日現在																	
	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
総数	266573	266511	266792	267193	267479	267850	268350	269961	268110	268219	268419	267790	266953	267355	264902	264951	263516	1903
加古川町	56928	57343	57536	58269	58838	59057	59259	58412	58663	58726	59071	59195	59302	59585	59836	59854	59734	5445
野口町	36780	36683	36886	36782	36512	36458	36901	37374	37918	37951	38096	38167	38190	38486	38474	38546	38581	4847
平岡町	51324	51272	50977	51125	51048	51549	52085	51863	52728	52782	52935	52843	52613	52745	51951	51935	51533	5951
尾上町	27692	27736	27757	28010	28728	29090	29212	28764	28764	28762	28952	28897	28961	29055	28959	28980	29005	4582
別府町	17361	17585	17897	17711	17733	17819	17832	17996	18137	18120	18231	18236	18245	18295	17994	17989	17766	5400
米田町	5946	5871	6157	6048	6130	6111	6049	6033	5995	5986	5911	5916	5878	5844	5825	5813	5842	3498
金沢町	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神野町	17999	17827	17834	17837	17806	17603	17351	16998	16886	16908	16775	16619	16358	16155	15828	15831	15699	2099
山手八幡町	4888	4856	4810	4845	4969	5010	4926	5470	5391	5377	5288	5229	5172	5206	5107	5101	4994	538
西庄平荘町	5208	5175	5113	5073	4941	4921	4824	4720	4662	4653	4552	4443	4374	4355	4199	4197	4055	261
西庄上荘町	5671	5634	5610	5512	5291	5232	5174	5039	4971	4976	4892	4837	4765	4772	4655	4654	4600	413
神吉東神吉町	14859	14855	14835	14646	14500	14367	14305	14167	14117	14109	14081	13992	13880	13831	13612	13608	13514	2073
神吉西神吉町	9263	9169	9068	9132	9042	8932	8910	8818	8764	8754	8723	8661	8599	8524	8310	8298	8202	1749
志方志方町	12654	12503	12312	12203	11941	11701	11522	11307	11114	11115	10912	10755	10616	10502	10152	10145	9991	254

この4中学校区の人口変化を、平成15年を100として見たのが下表である。4中学校区の多くの町で人口減少が進んでいることが分かる。この人口減少に伴い、住民の高齢化、若年層比率の低下が起こっていることは言を俟たない。

中学校区	人口	H15年を100とした変化															
		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
総数	100.0	100.0	100.1	100.2	100.3	100.5	100.7	100.1	100.6	100.6	100.7	100.5	100.1	100.3	99.4	99.4	98.9
加古川町	100.0	100.7	101.1	102.4	103.4	103.7	104.1	102.6	103.0	103.2	103.8	104.0	104.2	104.7	105.1	105.1	104.9
野口町	100.0	99.7	100.3	100.0	99.3	99.1	100.3	101.6	103.1	103.2	103.6	103.8	103.8	104.6	104.6	104.8	104.9
平岡町	100.0	99.9	99.3	99.6	99.5	100.4	101.5	101.1	102.7	102.8	103.1	103.0	102.5	102.8	101.2	101.2	100.4
尾上町	100.0	100.2	100.2	101.1	103.7	105.0	105.5	103.9	103.9	103.9	104.6	104.4	104.6	104.9	104.6	104.7	104.7
別府町	100.0	101.3	103.1	102.0	102.1	102.6	102.7	103.7	104.5	104.4	105.0	105.0	105.1	105.4	103.6	103.6	102.3
米田町	100.0	98.7	103.5	101.7	103.1	102.8	101.7	101.5	100.8	100.7	99.4	99.5	98.9	98.3	98.0	97.8	98.3
金沢町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神野町	100.0	99.0	99.1	99.1	98.9	97.8	96.4	94.4	93.8	93.9	93.2	92.3	90.9	89.8	87.9	88.0	87.2
山手八幡町	100.0	99.3	98.4	99.1	101.7	102.5	100.8	111.9	110.3	110.0	108.2	107.0	105.8	106.5	104.5	104.4	102.2
西庄平荘町	100.0	99.4	98.2	97.4	94.9	94.5	92.6	90.6	89.5	89.3	87.4	85.3	84.0	83.6	80.6	80.6	77.9
西庄上荘町	100.0	99.3	98.9	97.2	93.3	92.3	91.2	88.9	87.7	87.7	86.3	85.3	84.0	84.1	82.1	82.1	81.1
神吉東神吉町	100.0	100.0	99.8	98.6	97.6	96.7	96.3	95.3	95.0	95.0	94.8	94.2	93.4	93.1	91.6	91.6	90.9
神吉西神吉町	100.0	99.0	97.9	98.6	97.6	96.4	96.2	95.2	94.6	94.5	94.2	93.5	92.8	92.0	89.7	89.6	88.5
志方志方町	100.0	98.8	97.3	96.4	94.4	92.5	91.1	89.4	87.8	87.8	86.2	85.0	83.9	83.0	80.2	80.2	79.0

面積(km2)	世帯数																H31世帯密度 世帯/km2		
	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30		H31	
138.51	総数	92,168	93,305	94,545	94,867	97,589	99,142	100,481	99,788	101,511	101,605	102,250	103,043	103,888	103,570	104,855	104,896	105,677	763
10.97	加古川町	20,055	20,388	20,623	20,736	21,350	21,698	21,948	21,806	22,096	22,072	22,297	22,569	22,849	23,004	23,640	23,646	23,866	2,176
7.96	野口町	12,326	12,439	12,681	12,713	12,952	13,144	13,496	13,734	14,066	14,080	14,211	14,387	14,588	14,753	15,004	15,038	15,232	1,914
8.66	平岡町	18,761	18,927	19,077	19,250	19,738	20,233	20,661	20,542	21,339	21,366	21,645	21,785	21,892	21,834	21,938	21,937	22,067	2,548
6.33	尾上町	9,965	10,053	10,178	10,361	10,873	11,153	11,313	11,139	11,261	11,261	11,347	11,421	11,562	11,432	11,658	11,662	11,841	1,871
3.29	別府町	6,423	6,622	6,788	6,663	6,856	6,992	7,022	7,196	7,341	7,333	7,373	7,419	7,496	7,454	7,476	7,479	7,519	2,285
1.67	米田町	2,117	2,135	2,273	2,247	2,344	2,368	2,354	2,317	2,326	2,325	2,280	2,309	2,304	2,277	2,319	2,314	2,335	1,298
5.65	金沢町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
7.48	神野町	6,024	6,062	6,151	6,089	6,269	6,280	6,270	6,110	6,141	6,149	6,120	6,117	6,093	6,073	6,089	6,091	6,087	814
9.28	山手八幡町	1,324	1,341	1,351	1,366	1,520	1,573	1,572	1,453	1,448	1,443	1,434	1,438	1,445	1,410	1,438	1,438	1,417	153
15.52	西庄平荘町	1,547	1,559	1,557	1,568	1,556	1,571	1,571	1,576	1,587	1,584	1,565	1,554	1,563	1,550	1,529	1,531	1,507	97
11.13	西庄上荘町	1,791	1,818	1,815	1,792	1,800	1,789	1,820	1,757	1,759	1,767	1,749	1,743	1,755	1,740	1,739	1,740	1,755	158
6.52	神吉東神吉町	4,812	4,907	4,985	4,965	5,017	5,045	5,084	5,025	5,067	5,060	5,106	5,134	5,148	5,061	5,087	5,082	5,118	785
4.69	神吉西神吉町	3,188	3,208	3,211	3,247	3,290	3,287	3,349	3,295	3,306	3,305	3,307	3,336	3,359	3,268	3,248	3,247	3,246	692
39.36	志方志方町	3,845	3,846	3,855	3,870	4,024	4,009	4,021	3,838	3,854	3,860	3,816	3,831	3,834	3,714	3,690	3,691	3,687	94

中学校区	世帯数	H15年を100とした変化															
		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
総数	100.0	101.2	102.6	102.9	105.9	107.6	109.0	108.3	110.1	110.2	110.9	111.8	112.7	112.4	113.8	113.8	114.7
加古川町	100.0	101.7	102.8	103.4	106.5	108.2	109.4	108.7	109.9	110.1	111.2	112.5	113.9	114.7	117.9	117.9	119.0
野口町	100.0	100.9	102.9	103.1	105.1	106.6	109.5	111.4	114.0	114.2	115.3	116.7	118.4	119.7	121.7	122.0	123.6
平岡町	100.0	100.9	101.7	102.6	105.2	107.8	110.1	109.5	113.7	113.9	115.4	116.1	116.7	116.4	116.9	116.9	117.6
尾上町	100.0	101.0	102.2	104.1	109.2	112.0	113.6	111.9	113.1	113.1	114.0	114.7	116.1	114.8	117.1	117.1	118.9
別府町	100.0	103.1	105.7	103.7	106.7	108.9	109.3	112.0	114.3	114.2	114.8	115.5	116.7	116.1	116.4	116.4	117.1
米田町	100.0	100.9	107.4	106.1	110.7	111.9	111.2	109.4	109.9	109.8	107.7	109.1	108.8	107.6	109.5	109.3	110.3
全沢町																	
神野町	100.0	100.6	102.1	101.1	104.1	104.2	104.1	101.4	101.9	102.1	101.6	101.5	101.1	100.8	101.1	101.1	101.0
山手八幡町	100.0	101.3	102.0	103.2	114.8	118.8	118.7	109.7	109.4	109.0	108.3	108.6	109.1	106.5	108.6	108.6	107.0
両荘平荘町	100.0	100.8	100.6	101.4	100.6	101.6	101.6	101.9	102.6	102.4	101.2	100.5	101.0	100.2	98.8	99.0	97.4
両荘上荘町	100.0	101.5	101.3	100.1	100.5	99.9	101.6	98.1	98.2	98.7	97.7	97.3	98.0	97.2	97.1	97.2	98.0
神吉東神吉町	100.0	102.0	103.6	103.2	104.3	104.8	105.7	104.4	105.1	105.2	106.1	106.7	107.0	105.2	105.7	105.6	106.4
神吉西神吉町	100.0	100.6	100.7	101.9	103.2	103.1	105.1	103.4	103.7	103.7	103.7	104.6	105.4	102.5	101.9	101.9	101.8
志方赤方町	100.0	100.0	100.3	100.7	104.7	104.3	104.6	99.8	100.2	100.4	99.2	99.6	99.7	96.6	96.0	96.0	95.9

最後に私の素朴な疑問である。

中学校を統合すれば学区が非常に広がることになる。通学に時間がかかることは想像に難くない。義務教育の公立中学において、通学にかかる時間に関する何らかの取り決めはないのだろうか？ 自転車で通学できる生徒はまだよいかもかもしれないが、自転車に乗れない生徒も少なからずいることは確かである。このような生徒は公共交通機関を利用して学校まで通うことになるが、人口密度の低い市街化調整化区域においてはその便数は非常に少ない。加古川市がスクールバスを運行するつもりがあるのか？ 経費削減を目的に中学校の統廃合を考えているならば、スクールバスの運行はこの趣旨に反することになる。

新聞の見出しに「小中一貫校視野」とあるが、これは小学校も統廃合するものと読み取れる。こちらは自転車に乗れるとは限らないし、加古川市北部の幹線道路には歩道がない場合が多い。通学地獄に陥る小学生が多数であるものと思われる。

小学校では教師はすべての学科を教える。それに対して中学校では教師は自分の専門のみ、多くの場合1教科のみを教える。なぜ中学校の教師は1教科しか教えられないのか？ 不思議である。高校で学び大学受験をも乗り越えた秀才たちが1科目しか教えられないはずはない。中学の教師もマルチタスク化（多能工化）すれば、加古川市の考えている経済的難儀を乗り越えられる可能性がまだある。